

朝 日 町
ぎ か い
だ よ り

令和8年7月1日発行

No.203
6月定例会号

町政の課題に鋭くスパイク!

▶ 一般質問

▶ 朝日町議会だより
発行／三重県三重郡朝日町議会
編集／議会広報特別委員会
TEL／059・377・5656
FAX／059・377・2212

町民の絆がコートではじける!

パパママ世代も大活躍した熱戦の
ソフトバレーボール大会

▶ 関連記事 P.10

6月定例会より

令和8年第2回定例会が、6月2日から11日までの10日間の会期で開催されました。人事案件1件、条例改正2件、補正予算2件などが提案され、慎重な審議を行いました。

一般会計

1193万6千円 増額

予算総額 49億5793万6千円に

議案第30号

【令和8年度朝日町一般会計補正予算（第1号）】



<歳入補正の主な内容>

県支出金	953万6千円
（みえ子ども・子育て応援総合補助金	930万円）
町債	240万円
（保育室増築事業に係る社会福祉施設整備事業債	
	▲720万円）
（朝日町体育館非常用自家発電設備更新事業に係る緊急防災・減災事業債	
	960万円）

<歳出補正の主な内容>

総務費	▲631万円
（財政調整基金への積立金	44万8千円）
民生費	2158万6千円
（介護保険特別会計繰出金	324万円）
衛生費	▲433万円
農林産業費	▲6万9千円
土木費	289万2千円
消防費	47万4千円
（自主防災倉庫増設に係る備品購入費	47万4千円）
教育費	▲230万7千円
（朝日町体育館非常用自家発電設備更新工事	962万4千円）

Q 消防費の備品購入費として、自主防災倉庫増設費が計上されているが、その内容は。

A 白梅西自治区の自主防災活動に必要な資機材を保管するための倉庫を増設するものです。

Q 体育館の自家発電機の更新工事とはどういったものか。

A 体育館の自家発電機にはアリーナの照明用と消火ポンプ用の2つがあります。今回更新するのは消火ポンプ用のもので、停電時に消防設備を動かすものです。

議案第31号

【令和8年度朝日町介護保険特別会計補正予算（第1号）】



Q 介護認定新規調査を社会福祉協議会へ委託することとは一般的なのか。

A 今までは新規調査を町職員が行い、更新調査は社会福祉協議会へ委託していました。今回、町職員の退職に伴い、新規調査についても社会福祉協議会へ委託するものです。なお、市町村が社会福祉協議会へ新規調査を委託することが必ずしも一般的ではありません。

6月定例会 審議結果

議案番号	議 案 名	結 果
議案第26号	専決した朝日町税条例の一部を改正する条例の承認について	承 認
議案第27号	朝日町農業委員会委員の任命について 農業委員会委員に鈴木渉氏・後藤菊夫氏 水谷充伸氏・水谷芳夫氏・寺井昌和氏を選任	同 意
議案第28号	朝日町税条例の一部を改正する条例案	可 決
議案第29号	朝日町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例案	可 決
議案第30号	令和8年度朝日町一般会計補正予算（第1号）	可 決
議案第31号	令和8年度朝日町介護保険特別会計補正予算（第1号）	可 決

一般質問

8人の議員が質問

町の考えはいかに

※原稿は質問した議員が提出し、編集を広報特別委員会で行っています。

一般質問とは、議員が町政運営全般について、町長などの執行機関に対して質問や報告を求めることです。
6月定例会では、8人の議員が登壇し、町政に提言や質問を行いました。
ここでは、質問と答弁を要約した内容をお知らせします。



水谷 正秀 … P.4

- ◆ 朝日町における**空家問題と住宅環境の保全**について
- ◆ **自転車の交通反則通告制度(青切符)**への対応について



吉田 悠 … P.5

- ◆ 朝日町職員の**組織運営と労務環境**について
- ◆ **小中学校**における**子どもの休暇制度**について



宮本 秀治 … P.6

- ◆ **クビアカツヤカミキリ**について



井上 真理 … P.6

- ◆ **防災・減災体制の強化**について
(防災復興学および現場実務の視点から)



水谷 保之 … P.7

- ◆ **学校教育**における**移動手段**をどう**安全確保**するのか



本田 麻由 … P.7

- ◆ **財政改革推進プラン**の**今後の方向性**について



仲 義隆 … P.8

- ◆ 笑顔あふれる「**子ども食堂**」の**開設推進**について
- ◆ 親子で学ぶ「**ラーケーション制度**」の**導入**について



北村 登 … P.9

- ◆ **子ども・子育て支援金制度**について

環境 空家問題と住宅環境の保全

住宅環境の保全についての考え方は

答 住環境や景観、防災・防犯環境を維持していくうえで重要な取組と認識しています

みずたに まさひで
水谷 正秀 議員

議員 町内の空家の現状把握について。

町長 令和6年度末時点で、126件と推定うち、管理不全空き家は63件と推定しています。

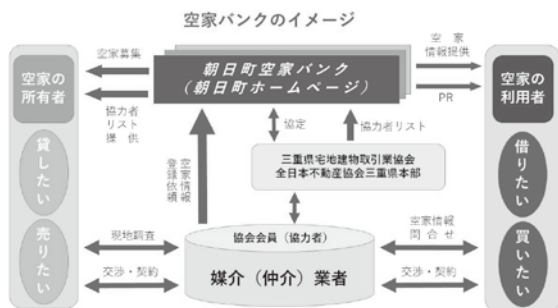
議員 現状の分析と見通しについて。

町長 高齢化の進展や相続問題などを背景として、今後も空き家は一定程度発生していくものと認識しています。引き続き、空家等対策計画に基づき、空き家の発生抑制、適切な管理及び利活用の促進を図りながら、良好な住環境の保全に努めます。

議員 良好な住宅環境の保全について。

町長 良質で安全・安心な住環境の保全には、空家対策に加え、民間による開発行為に対する適切な指導や住宅耐震促進事業の推進なども重要な施策であると考えています。

多様な世代が快適な暮らしを送ることができる住環境が形成され、誰もが住み続けたいと思える町づくりを目指し、各施策に取り組んでいきます。



交通 自転車の青切符制度への対応

自転車の交通ルールに関する周知・啓発の取組は

答 広報あさひ、町ホームページ、公式LINE、回覧や公共施設での掲示に取り組んでいます

議員 四日市北署との連携について、制度の運用や指導等どのような意見交換や協議を行っているのか。

町長 自転車の青切符制度の周知・啓発方法について協議を行なっています。また、四季で実施される交通安全運動期間中に交通ルールを守るための啓発に取り組んでいます。さらに、必要に応じて、四日市北警察署署員による青切符制度を含めた交通安全講話や街頭啓発を通じて、町、警察、学校や自治区が連携した取組を進めています。

議員 制度を悪用した詐欺への注意喚起について。

町長 四日市北警察署と連携しながら「その場で現金を徴収されることはない」「不審な場合は警察へ相談する」といった内容を周知していきます。

議員 道路環境と安全対策について。

町長 町内通学路や生活道路の危険箇所の把握について、区長要望、地域住民の情報提供や関係機関からの情報共有等を通じて現状把握に努めています。



▲警察庁 自転車交通安全ホームページ



よしだ ゆう 吉田 悠 議員

その他 職員の組織運営と労務環境

朝日町役場の組織体制の現状は

答 各課が連携しながら業務を遂行しています



▲仕事に取り組む役場職員

議員 職員が意欲を持って邁進できるよう、どのような意欲向上策を講じていますか。

町長 管理職との面談や声かけに加え、本年4月から開始した開庁時間の短縮により、職員同士が業務改善や課題共有に向けた打合せを行い、組織内の連携強化を図っています。

議員 時間外勤務の上限規制や削減目標は。

町長 国の制度に準じ、原則として月45時間、年360時間を上限としています。削減目標については、過去5年間の時間外勤務の月平均時間が20時間を超える状況であったことから、令和8年改訂の特定事業主行動計画において、月平均18時間を目標としています。

議員 管理職による勤務時間管理の徹底状況と具体的な手法は。

町長 時間外勤務命令の事前確認、勤務実績の定期的な確認、業務の優先順位付け、繁忙期における応援体制の調整などを実施しています。

教育 小中学校における子どもの休暇制度

本町独自の休暇制度の創設を

答 「人間力を育む」といったゴールに向けた検討をします

議員 ラーケーション制度や子どもの休暇制度についての本町の認識と見解は。

教育長 愛知県のラーケーション制度や、特に千葉県流山市のことも休暇制度は、まさに「子どもを中心に置いた」考え方に基づくものであり、子どもの権利保障の観点からも注目すべき動きであると捉えています。流山市の「自分で創る、選ぶ、決定する」という価値観に大いに惹かれますが、ルールや慣習を守ることで保たれる日常の平穏も、同じように尊い価値観です。どちらが正しいというわけではなく、大切にしているものの多様性があるだけだと考えています。



▲子どもたちの多様な育ちを支える朝日小学校

議員 本町においても独自の休暇制度の創設を検討する考えは。

教育長 子どもの自己決定を尊重した休暇制度は「学びは学校だけで完結するものではない」という考え方に基づくものでもあり、朝日の教育軸に当てはめ、一定の意義があるものと受け止めています。

環境 クビアカツヤカミキリ

朝日町の実態は

答 4本の桜で被害が確認され、駆除対応をしました



みやもと しゅうじ
宮本 秀治 議員

議員 朝日町の実態はどのような状況でしょうか。

町長 令和7年12月に樹木医の情報提供において、柿地区の桜並木でクビアカツヤカミキリのフラスが発見されました。その後、当町の要請に伴う三重県の検査結果において4本の桜で被害が確認され、駆除対応をしました。

議員 防除はどのように検討されていますか。

町長 公共施設全体のバラ科樹木（主に桜及び梅）を対象に、被害状況の確認及び台帳作成を実施する予定です。更なる被害を防ぐため薬剤散布による防除を実施することが望ましいと認識しています。

議員 駆除はどのようにされていますか。

町長 駆除については、被害が確認された樹木に生息する幼虫が被害を拡大することを防ぐため、薬剤による駆除を検討しています。駆除及び報告に対する奨励金や奨励品については、考えていません。完全に駆除することは困難と考えます。



▲駆除したクビアカツヤカミキリの幼虫

フラスとは・・・

昆虫が樹木に穴をあけた際に排出する、糞と木屑が混ざったもの

防災 防災・減災体制の強化

防災復興学の視点を地域防災に

答 地域防災計画は復興の礎になると認識しています



いのうえ まり
井上 真理 議員

議員 防災復興学の考え方をどのように認識しているのか。

町長 防災復興学は、災害への「備え」から災害後の「生活再建」までを一体的に考える総合的な学問であり、地域防災計画の各章を基本とした復興の礎になると認識しています。

議員 災害発生前から復興までを見据えた現状の取組と今後の方向性は。

町長 平時は防災備蓄品や資機材の整備、防災訓練や講演会による防災啓発、個別避難計画の作成などを行っています。発災時には罹災証明の発行や生活再建支援金等の申請支援を行い、復興期には住宅再建などを通じて地域復興を図ります。

議員 今後、防災復興の視点をどのように施策へ反映していくのか。

町長 平時から復興期まで切れ目のない支援体制を維持できるよう、災害対策本部と自主防災組織との連携を強化し、町民が迅速に生活を立て直せる仕組みづくりを目指します。



▲過去の防災訓練（炊き出し）

教育 学校教育における移動手段の安全確保

移動における見直すべき点は

答 改めて検証する必要があると認識しています



みずたに やすゆき
水谷 保之 議員

議員 校外活動での移動手段の状況把握は。

教育長 小中学校が校外活動を実施する際には、実施届の提出を求め、行程表の中で徒歩・公共交通機関・借り上げバス等の移動手段を記載させ、各学校の移動手段を把握しています。

議員 移動の安全に対するガイドライン策定は。

教育長 「公共交通機関を基本とする」を踏まえ、より実効性のある安全対策を整理し、校外活動における移動の安全ガイドラインの策定を国や県の動向を注視しながら実施していきます。



▲中学校修学旅行へ出発

議員 安全な移動を考える場合、人員配置や契約、コスト増への考え方は。

教育長 適切な人員配置や事業者選定、契約手続きの明確化、緊急時の対応体制の整備が不可欠であり、結果として一定の費用負担が生じる可能性があります。しかし、児童生徒の命を守ることは何よりも優先されるべきであり、担当の教職員や指導者任せではなく、組織的に安全確保に取り組むことが重要と考えます。

財政改革 財政改革推進プランの今後の方向性

財政構造の安定と本町の将来像は

答 総合計画で掲げる将来像の実現と、住んでよかったと評価されるまちづくりです



ほんだ まゆ
本田 麻由 議員

議員 財政改革推進プランに基づくこれまでの取組をどう評価していますか。

町長 実質単年度収支の黒字化と財政調整基金残高5億円の確保に向け、一定の道筋が見えていると認識しています。

議員 プランの見直しや再編成の考えはありますか。

町長 「必要な分野には重点的に投資する財政運営」への移行も重要と考え、今後の財政見直しを分析しながら、必要に応じてプランの見直しや再編成を検討していきます。

議員 町長は令和9年度以降、持続可能な町政運営に向けて、どの分野を重点施策と位置づけ、本町の将来像の実現に向けてどのような取り組みを考えていますか。

町長 子育て支援や教育環境の充実、防災・減災対策、公共施設の老朽化対策、地域コミュニティの維持・活性化を着実に推進するとともに、歳入と歳出の均衡を図りながら、緊急度や重要度に応じた施策を優先し、持続可能な町政運営に取り組みます。

「朝日町財政改革推進プラン」の取組状況はこちら▼



なか よしたか
仲 義隆 議員

その他 笑顔あふれる「子ども食堂」の開設推進

「子ども食堂」の開設推進は

答 団体や個人から相談があれば助言します



議員 「子ども食堂」の町政への波及効果含め認識は。

町長 地域の子もたちが無料や安価で食事を取り、安心して過ごせる場所として、地域住民やボランティア、団体が協力しあう「子どもたちの地域での居場所」であり、経済的に厳しい家庭や、家族の事情で孤食になりがちな子どもへの支援の場としての役割を担っています。また、不登校や虐待リスクの早期発見などに意義があると認識しています。

議員 「子ども食堂」の開設を想定した開設時や運営上の仕組みの考え方は。

町長 「子ども食堂」の開設時や運営上の考え方は、開設時や運営時の財政支援や実施場所についての相談が想定されます。

現在、当町では開設時や運営時の補助金はなく、県や民間の補助金の活用になります。

議員 「子ども食堂」の開設推進は。

町長 近隣市町との状況も踏まえながら開設や希望に関する助言等を行います。

教育 親子で学ぶ「ラーケーション制度」の導入

「ラーケーション制度」導入は

答 未知数な部分が多くさらなる検討をしていきます

議員 子どもが平日に学校を休み、欠席扱いにせず、年に3日程、親子で校外学習をするというラーケーション制度のメリットやデメリット等は。

教育長 メリットとしては、①保護者自身によりよいワークライフバランスを保つきっかけ、また、子どもの学びの場に保護者が居ることによって家庭の教育力を高める。

③平日に家族が地域の名所や商店街などを訪れることで地域の経済効果が高まり、また、土日祝日以外で宿泊や飲食サービスなどを利用する人が増え、その業種の労働生産性も高まる。

デメリットとしては、「この制度を活用したくてもできないご家庭への配慮」「休暇取得による学習保障の難しさ」が考えられます。

議員 当町への制度導入は。

教育長 本町に適した制度につなげられるか、さらなる検討をしていきます。

子育て 子ども・子育て支援金制度

支援金徴収への理解は

【答】 町民に対し、しっかりとした説明が必要と考えます



きたむら のぼる
北村 登 議員

議員 少子化対策を安定的に進めるために、子育て世帯を支える子ども・子育て支援金制度ですが、すでに実施されている内容も含めて、概略開始時期と内容をお示し下さい。

町長 「児童手当」が令和6年10月より、対象年齢を高校生年代まで拡充し、支給額が増額となりました。また、令和7年4月より、「妊産婦への伴走型相談支援と経済的支援の一体的実施」として、給付金が支給されています。令和8年4月からは、月10時間まで保育施設等を利用出来る「こども誰でも通園制度」が開始されました。



▲あさひ園 保育の様子

議員 町財政への影響はないですか。

町長 国の方針では財源の3.6兆円のうち、1兆円を「子ども・子育て支援金」で賄う計画です。残りは、国・県の財政支援と財政改革等により確保するとされています。子育て支援の充実は重要な施策であると考え、引き続き注視していきます。

令和7年度 政務活動費の実績報告

政務活動費は、町政に関する調査・研究に資するために必要な経費の一部として地方自治法の規定に基づき条例の定めるところにより交付されるものです。（月額1万円、年額12万円）

政務活動費の交付を受けた議員は収支報告書を作成し、領収書を添付の上、年度終了後議長に提出しなければなりません。年間の交付額を上回った場合は議員の個人負担となり、残金が生じた場合は町に返還します。

令和7年度政務活動費の収支報告は以下のとおりです。

1. 交付額 1,320,000円 (120,000円×11人)

2. 支出

費 目	支出額(円)	内 容
調 査 研 究 費	280,990	議員が行う町の事務及び地方行財政に関する調査研究、調査委託に要する経費
研 修 費	54,675	議員が行う研修会、講演会等の実施及び団体等が開催する研修会、講演会等への参加に要する経費
広 報・広 聴 費	254,146	議員が行う議会活動及び町政に関する政策等の広報・広聴活動に要する経費
要請・陳情等活動費	0	議員が行う要請・陳情活動等に要する経費
会 議 費	0	議員が行う町政に関する住民の要望、意見を聴取するための各種会議に要する経費及び団体等が開催する意見交換会等各種会議への議員の参加に要する経費
資 料 作 成 費	0	議員が行う活動に必要な資料を作成するために要する経費
資 料 購 入 費	132,944	議員が行う活動のために必要な図書、資料等の購入、利用等に要する経費
事 務 費	246,741	議員が行う活動に係る事務の遂行に要する経費
合 計	969,496	

3. 残余（返還額） 350,504円

表紙の写真より

町民ソフトバレーボール大会のご紹介

町民ソフトバレーボール大会が6月7日に開催され、男子4チーム・女子4チーム、計35人が参加しました。会場では、和やかな雰囲気の中にも熱戦が繰り広げられ、各チームが日頃の練習の成果を存分に発揮しました。

総当たり戦の結果、男子の部は「SSC_U40」、女子の部は「SSC_Scarlet」がともに3戦全勝で優勝し、会場から大きな拍手が送られました。ラリーが続く白熱した場面も多く、最後まで勝敗の行方が分からない接戦となり、参加者や観戦者にとっても印象深い大会となりました。



議会を傍聴しませんか

令和8年 第3回(9月)定例会の予定 **9時開会**

月	火	水	木	金	土	日
8/31	9/1 本会議	2	3 委員会	4 委員会	5	6
7	8	9	10 本会議	11	12	13
行政報告・一般質問 提案説明・質疑		委員長報告・質疑 討論・採決		民生教育常任委員会 総務建設常任委員会		

8月25日(火)
午前9時～

防災対策特別委員会を開催します
町の防災対策について協議します

本会議は30人、
委員会は10人まで
傍聴できます。

日程等は諸事情により変更になる場合があります。
詳しくは、議会事務局までお問い合わせください。

議会事務局 TEL 059-377-5656

【朝日町議会だより】

議会広報特別委員会

委員長 本田麻由
副委員長 吉田 悠
委員 北村 登
委員 宮本秀治
委員 清 将人

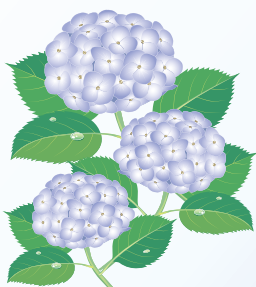
発行責任者 清 将人

Facebook



UD FONT
by MORISAWA

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。



梅雨入りとともに、気温も湿度も高まる季節となりました。皆さまいかがお過ごしでしょうか。6月は1年の折り返し地点です。日々の活動を振り返りながら、地域の課題や、今後の町の姿について、あらためて考えるよい機会としていきたいと思っています。

つながっているのか、少しでも身近に感じていただければ幸いです。今後、より開かれた議会をめざし、皆さまの声を一つ一つの議案に反映できるよう努めてまいります。

吉田 悠(記)

編集後記

発行／三重県三重郡朝日町議会
TEL／059-377-5656

編集／議会広報特別委員会
FAX／059-377-2212